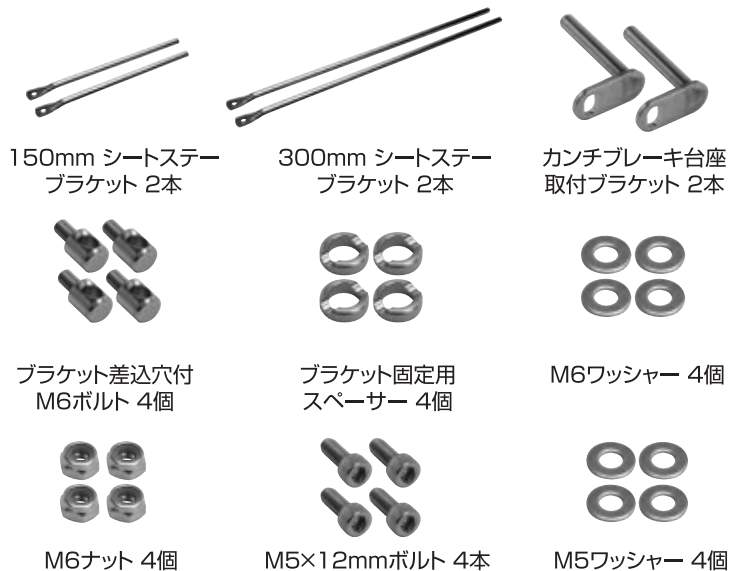


カンチブレーキ台座とフレーム リアエンドのキャリアダボ  
またはシートステーとフレーム リアエンドのキャリアダボ  
に取付けるリアキャリアー。



## 付属品



## キャリアーの取付手順〈カンチブレーキ台座とフレーム リアエンドのキャリアーダボに固定する場合〉

1

キャリアーにカンチブレーキ台座取付  
ブラケットを仮留めします。

使用する部品：

- ブラケット差込穴付 M6 ボルト 2 個
- カンチブレーキ台座取付ブラケット 2 本
- ブラケット固定用スペーサー 2 個
- M6 ワッシャー 2 個
- M6 ナット 2 個



3

シートステーのカンチブレーキ台座に、  
カンチブレーキ ボルトでキャリアーを  
固定します。



2

フレーム リアエンドのキャリアーダボ  
にキャリアーを仮留めします。

使用する部品：

- M5×12mm ボルト 2 本
- M5 ワッシャー 2 個



4

キャリアーを適切な角度に調節し、すべて  
のボルトを締めて固定します。



パニアバッグ取付イメージ



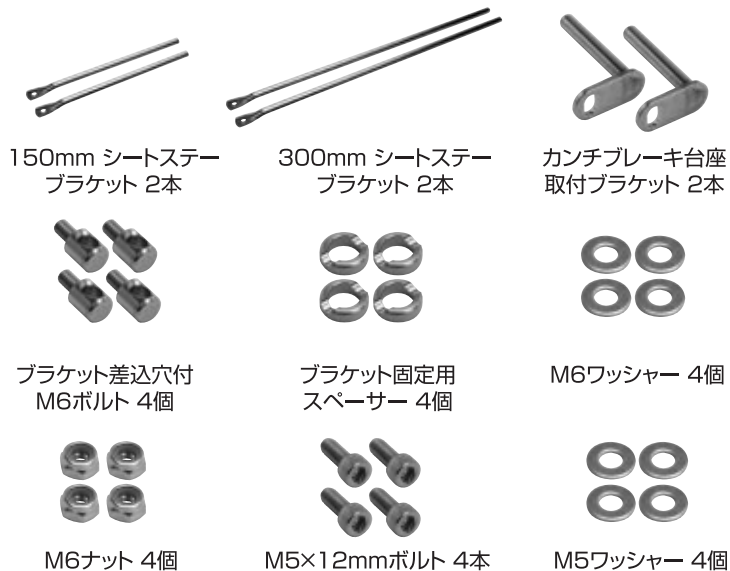
## 注意事項

- 最大荷重 25kgを超えないよう注意してください。
- 使用前に、すべてのボルトが締まっていることを確認してください。
- キャリアーを自転車に取り付ける際には、固定するボルトがブレーキキャリアーやチェーン、ギアなどに接触して、動きを妨げているかを点検してから取付ボルトを締めてください。
- キャリアーを取り付けると、自転車のステアリングやブレーキなどの乗車特性が変化したり、安定性に影響を及ぼす可能性があります。
- 乗車前に、キャリアーが正しく取り付けられているか、また、バッグやバスケットなどのストラップが緩み、ホイールの回転を妨げているか確認してください。
- キャリアーに人を座らせたり、子供乗せとして使用しないでください。
- キャリアーを改造しないでください。
- バッグやバスケットなどを取り付ける場合は、後方のリフレクターやテールライトが視認できる位置に取り付けてください。

カンチブレーキ台座とフレーム リアエンドのキャリアーダボ  
またはシートステーとフレーム リアエンドのキャリアーダボ  
に取付けるリアキャリアー。



## 付属品



## キャリアーの取付手順〈シートステーとフレーム リアエンドのキャリアーダボに固定する場合〉

1

キャリアーに、適切な長さのシート  
ステー ブラケットを仮留めます。

使用する部品：

- ブラケット差込穴付 M6 ボルト 2 個
- シートステー ブラケット 2 本  
(150mm, または 300mm)
- ブラケット固定用スペーサー 2 個
- M6 ワッシャー 2 個
- M6 ナット 2 個



3

シートステーのキャリアーダボに、シート  
ステーブラケットを仮留めます。

使用する部品：

- M5×12mm ボルト 2 本
- M5 ワッシャー 2 個



2

フレーム リアエンドのキャリアーダボ  
にキャリアーを仮留めます。

使用する部品：

- M5×12mm ボルト 2 本
- M5 ワッシャー 2 個



4

キャリアーを適切な角度に調節し、すべ  
てのボルトを締めて固定します。



パニアバッグ取付例



## 注意事項

- 最大荷重 25kgを超えないよう注意してください。
- 使用前に、すべてのボルトが締まっていることを確認してください。
- キャリアーを自転車に取り付ける際には、固定するボルトがブレーキキャリアーやチェーン、ギアなどに接触して、動きを妨げているかを点検してから取付ボルトを締めてください。
- キャリアーを取り付けると、自転車のステアリングやブレーキなどの乗車特性が変化したり、安定性に影響を及ぼす可能性があります。
- 乗車前に、キャリアーが正しく取り付けられているか、また、バッグやバスケットなどのストラップが緩み、ホイールの回転を妨げているか確認してください。
- キャリアーに人を座らせたり、子供乗せとして使用しないでください。
- キャリアーを改造しないでください。
- バッグやバスケットなどを取り付ける場合は、後方のリフレクターやテールライトが視認できる位置に取り付けてください。